

取扱説明書(保証書付き)

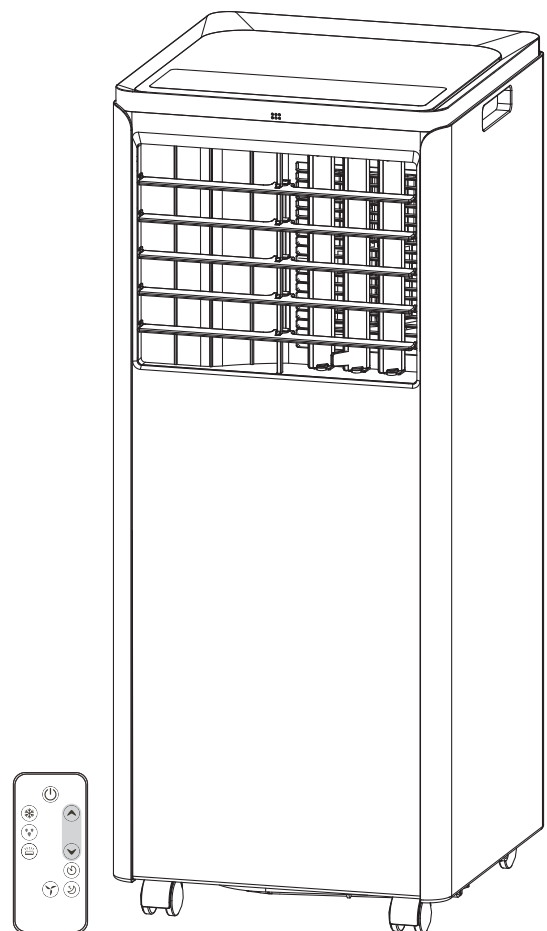
GEM

スポットクーラー

品番 GE-AF2529E88WH

もくじ

安全上のご注意	1
各部名称・付属品	4
取付・設置	5
機能と設定	11
排水	15
お手入れ	16
保管	17
故障かな?と思ったら	18
製品仕様	19
アフターサービス	20
保証書	裏表紙



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 保証書に販売店名、お買い上げ日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- この取扱説明書は大切に保管して、必要なときにお読みください。
- デザインおよび仕様については改良のため予告なしに変更されることがあります。
- 本書に記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本書内のイラストや画像はイメージです。
- 発行元の許可なく本書の内容を複写、転写することを禁止します。

日本国内専用
Use Only in Japan

家庭用

屋内用

安全上のご注意

必ずお読みください

ここに記した注意事項は、本製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防ぐためのものです。ここでは注意事項を「⚠警告」と「⚠注意」の2つに区分して、安全にご使用いただくために必ずお守りいただく内容を記載しています。

また、ご使用の前に各部に破損・亀裂・変形などの損傷がないことをよくご確認ください。

⚠ 警告 この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示は、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

 記号は<禁止>(しないでください)を表示します。

 記号は<強制>(必ずしてください)を表示します。

⚠ 警告



分解禁止

本体および付属品を分解・修理・改造しない

感電や火災・故障の原因になります。

※点検・修理はお買い上げの販売店または弊社サポート窓口へご相談ください。



電源プラグを抜く

長期間使用しないとき、移動させるとき、お手入れのときは安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による火災・感電や故障の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しない

本体やリモコンを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしない

漏電・感電・火災・故障の原因になります。



禁止

絶対にお子様や、製品の安全な使用方法と危険性を理解することが困難な方だけで使用しない

製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の監督下で使用してください。

感電・事故・けがの原因になります。



禁止

屋外や直射日光の当たる場所で使用しない

この製品は屋内専用です。故障や色褪せの原因になります。



禁止

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しない

動作異常のおそれがあり、発煙、発火の原因になります。



禁止

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしない

本体の変形によるショートや発火、冷媒配管やドレン配管の破損、冷媒が漏れる原因になります。



禁止

本体のすき間や可動部にピンや針金などの異物を入れない

感電や故障の原因になります。



禁止

引火性のもの(殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない

また、本体に向けて吹きかけない

爆発や火災の原因になります。



禁止

使用中のコンセントの近くに本体を設置しない

温風モード使用時に過熱によって電源コードや電源プラグが損傷し、感電、火災、事故の原因になります。



禁止

風を長時間、直接身体にあてない
暖房モード使用時に、温風を身体と同じ部位に長時間あて続けない

※特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください

健康を害する原因になります。温風をあて続けると、やけどや低温やけどの原因になります。皮膚の弱い方、乳幼児、温度調節をご自身でできない方には周囲の方が特にご注意ください。



禁止

ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に向けて送風しない

火災ややけどの原因になります。



禁止

送風口や吸気口、通気口、排気口をふさいだり、布などで本体を覆ったりしない

加熱による本体の変形や発火の原因になります。



禁止

乳幼児やペットの手の届くところにボタン電池を置かない

ボタン電池を誤飲する原因になります。万一、誤飲した場合はすぐに医師にご相談ください。



禁止

ボタン電池を火の中に入れたり、水に濡らしたりしない・分解や加熱をしない

破裂や発熱の原因になります。



指示

電源は必ず家庭用100V電源(容量15A-1500W)を単独で使用する

※タコ足配線をしない

異なる電圧での使用は発熱による故障、火災の原因になります。
タコ足配線によって定格電流を超えると、発熱による発火や火災の原因になります。



禁止

延長コードやタップ、ソケットなどを使用しない
コンセントや電源プラグ、電源コードが異常発熱して発火するおそれがあります。



指示

電源プラグに付いたホコリは乾いた布で定期的に拭き取る

ホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良を起こす可能性があり、火災の原因になります。

電源コードや電源プラグ、アース線を取り扱うときは、以下のことを守る

火災や感電、ショート、ケガの原因になります。

- ・電源コードや電源プラグ、アース線を乱暴に扱ったり、無理に曲げたり、傷つけたり、重いものをのせたり、加工したり、機器に挟み込んだりしないでください。
- ・ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- ・電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- ・電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- ・使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- ・損傷した電源コードや電源プラグを使用しないでください。
- ・破損した場合は、弊社サポート窓口へご相談ください。



指示

ご使用時以外は、安定した安全な場所に保管する

落下、水ぬれのおそれがある場所、衝撃を受けるおそれがある場所を避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。



指示

ボタン電池を保管、廃棄する際は、電極(+/-)にセロハンテープなど絶縁性のテープを貼る

- ・複数のボタン電池が重なり合うと、一方のボタン電池が導線として働き、電極がショートして破裂や発熱を引き起こし、火災につながるおそれがあります。
- ・廃棄する際は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。
- ・ヘアピンやコインなどの導電物と一緒に保管したり、持ち運んだりしないでください。



指示



指示

周囲に十分な空間を確保して設置する

設置距離について、P.7「設置について」を必ずご確認ください。



指示

ビニール袋などの梱包材は、お子様やペットの手の届かない場所に保管する

※お子様が口に入れたり、かぶったりしないよう十分ご注意ください

誤ってかぶるなどすると、窒息による死亡の原因になります。

長時間リモコンを使用しないときは、ボタン電池をリモコンから取り出す

消耗したボタン電池を入れたままにしておくと、液漏れや腐食により、リモコンが故障する原因になります。

液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意し、すぐに電池を取り出してください。
漏れた液が体に付着した場合はよく洗い流してください。万一、液が目に入った場合はすぐに多量の水で洗い流し、医師にご相談ください。



指示

異常時や故障時は、ただちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用を続けると、火災・感電のおそれがあります。

<異常／故障例>

- ・電源を入れても運転しないときがある
 - ・電源コード、電源プラグが触ることができないほど熱い
 - ・焦げ臭いにおいがする
 - ・運転中に異音がする
- その他異常と思われるときは、使用せずに弊社サポート窓口へご相談ください。



電源プラグを抜く

漏電遮断器、アース線は必ず接続する

故障や漏電した場合、感電するおそれがあります。

<アース線の接続について>

- ・コンセントのアース端子に接続してください。
- ・漏電遮断器、アース端子がない場合は、別途工事が必要になります。お買い上げの販売店に工事を依頼してください。
- ・電気工事は関連する法令・規定に基づき、必ず電気工事士の資格を持った方がおこなってください。
- ・ガス管や水道管、電話や避雷針のアース、絶縁物などと接続しないでください。



アース線接続

！ 注意



禁止

業務用として使用しない ※本機は家庭用です
故障の原因になります。



禁止

高所や足元が不安定な場所では使用しない
落下、転倒などにより、ケガや事故の原因になります。



禁止

**通気フィルターと吸気フィルターを取り外した
状態で運転しない**

本体内部にホコリがたまりモーターが過熱するなど、
漏電や事故、故障の原因になります。



禁止

運転中は本体を移動させない

移動させる際は運転を停止して、電源プラグを
コンセントから抜いてください。
故障や水漏れの原因になります。



禁止

**製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、
腰掛けたりしない**

転倒、破損によるケガや事故の原因になります。



禁止

**押し入れや家具のすき間などの狭い場所に
設置しない**

発熱、発火の原因になります。



禁止

送風口や吸気口、排気口をふさがない

衣類やカーテンなどで送風口や吸気口、
排気口がふさがれると、過熱による本体の変形、
発火の原因になります。



禁止

薬品などの周囲では使用しない

本体のプラスチック部品が劣化し、破損する
おそれがあります。



禁止

**テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに
設置しない**

テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る
原因になります。



禁止

**食品・動植物・精密機器・美術品の保存や
冷却などの特殊用途には使用しない**

・保存品の品質低下等の原因になることがあります。
・動植物に悪影響を及ぼすおそれがあります。



禁止

**衣類の真下やカーテンの近くで使用しない
また、本体に衣類をかけて使用しない**

吸い込みによる故障や事故の原因になります。



指示

騒音に注意する

排気ホースから吹き出る風の音や、不安定な場所に
設置した場合の振動音などにより騒音が発生する
場合があります。
近隣の迷惑にならないよう注意してご使用ください。



指示

排気ホースは必ず取り付ける

閉め切った部屋で排気ホースを取り付けずに
運転すると、排熱により室温が上昇する原因になります。



指示

**ボタン電池は電極(+/-)の向きに十分注意して
装着する**

正常に動作しない原因や、リモコンの故障の原因に
なります。



禁止

ボタン電池を素手で取り扱わない

・電極 (+/-) を素手で同時に触ると、
一気に放電して、消耗を早める原因になります。
・汗や手油などが付着すると、接触不良の原因に
なります。



指示

運転停止から運転再開までは5分以上空ける

電源プラグを差し直した場合や、ブレーカーが落ちた
場合も5分以上待ってから運転を開始してください。
すぐに運転を開始すると、圧縮機に負担がかかり故障の
原因になります。



禁止

送風口や吸気口、排気口、可動部に指を入れない
ケガの原因になります。



禁止

本体内部の熱交換器のアルミフィンに触らない
ケガの原因になります。



指示

**本機の性能を維持するため、定期的にお手入れを
おこなう**

「お手入れと保管方法」にしたがってお手入れをして
ください。
・汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。
・長期間使用しない場合は内部の水を捨て、しっかりと
乾かしてから保管してください。



禁止

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しない
塩素系／アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、
アルコールなどは使用しないでください。

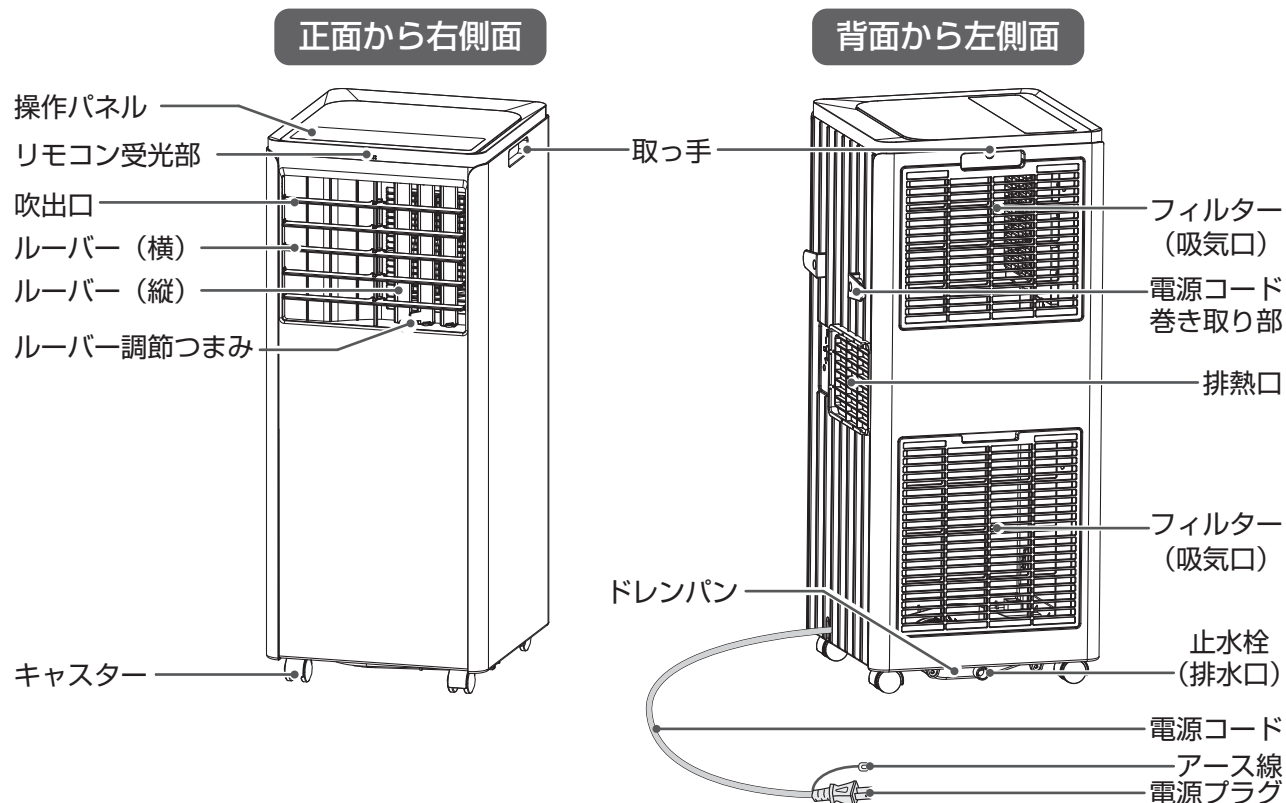


禁止

市販のエアコン洗浄スプレーは使用しない

製品内部の破損や、排水経路のつまりの原因になります。

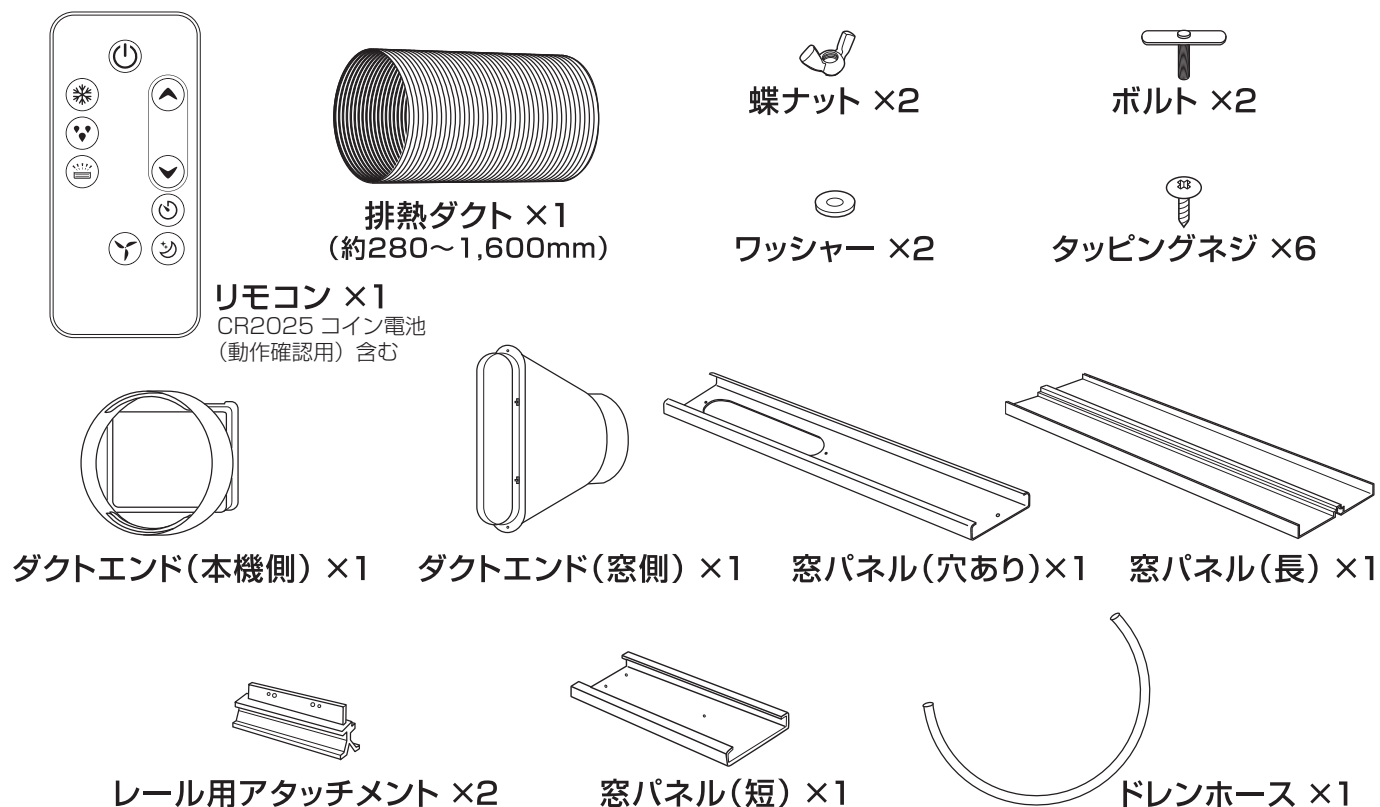
各部名称・付属品



*ご使用前に本機に貼られている養生テープを剥がしてください。

付属品

開封後ご使用前に以下の付属品が入っているかご確認ください。



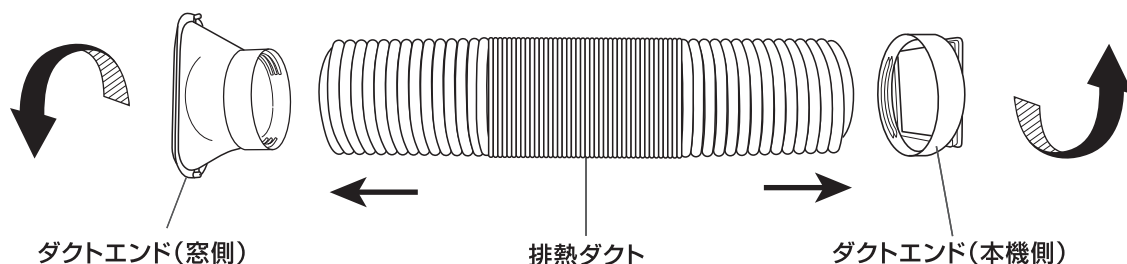
取付・設置

⚠ 警告

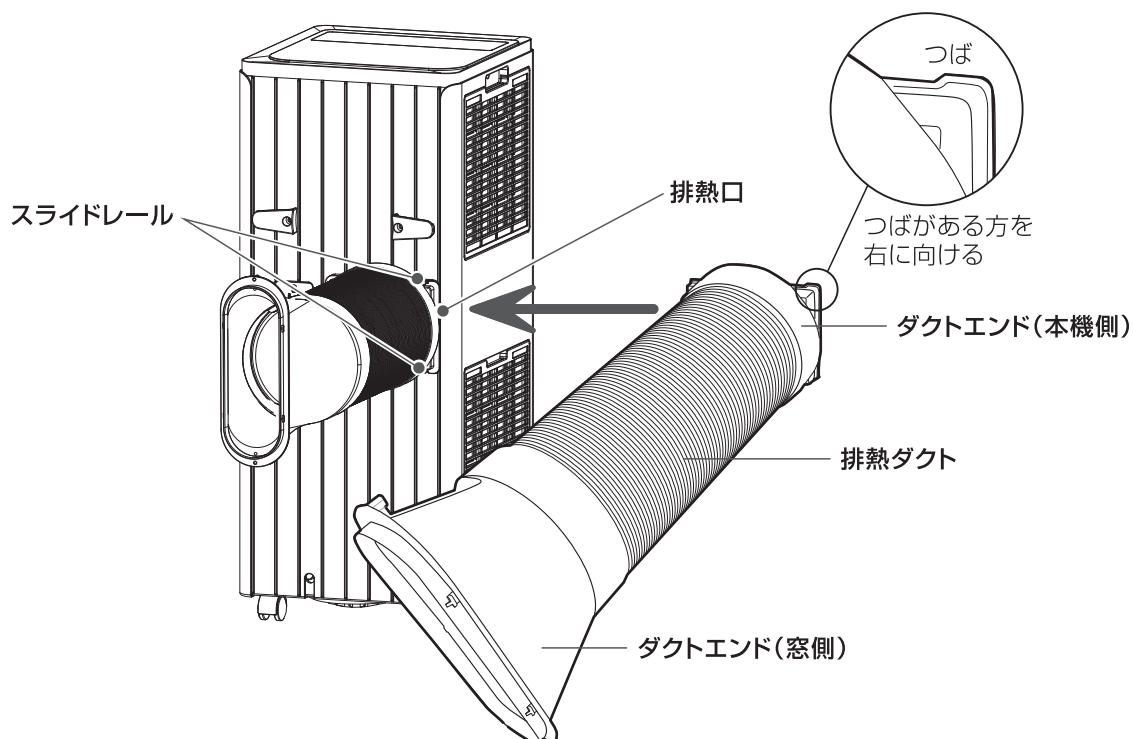
本機を使用する前に、少なくとも2時間は本機を立てておいてください。
本機は室内で容易に移動させることができます。移動の際は必ず本機を立て、平らな場所に設置してください。本機を浴室やその他の湿気の多い環境に設置・使用しないでください。

排熱ダクトを本機に取り付ける

- 1 排熱ダクトの先端を伸ばし、その先端にダクトエンド(窓側)を時計回りに回してねじ込みます。次に、ダクトの反対側を伸ばして先端にダクトエンド(本機側)を時計回りに回して取り付けます。



- 2 ダクトエンド(本機側)のつばを右に向け、本機背面の排熱口のスライドレールに合わせてダクトエンド(本機側)を左方向にスライドさせて奥まで差し込みます。



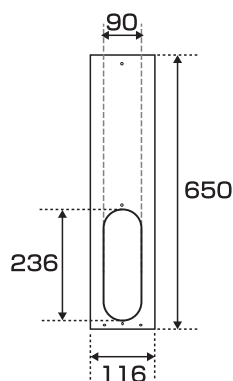
取付・設置

窓パネルの取り付け

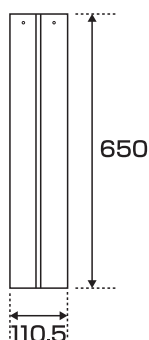
窓パネルを取り付ける前に、取り付ける窓の高さを測ってください。
窓の高さが720～1,445mmまで対応します。

窓パネルのパーツ寸法

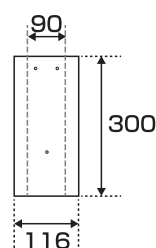
※単位mm



窓パネル(穴あり)

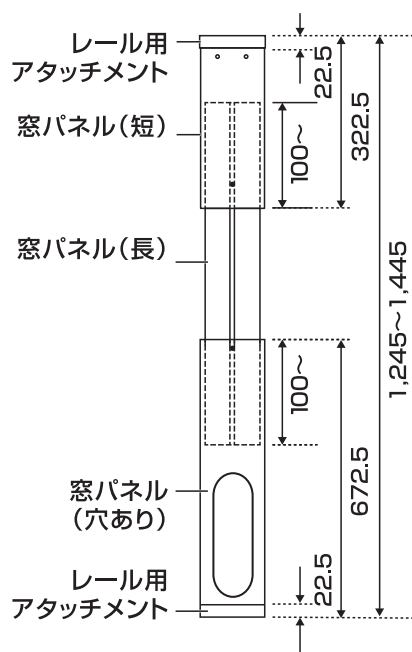


窓パネル(長)

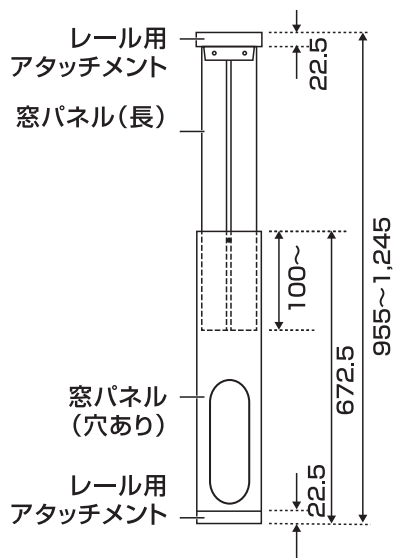


窓パネル(短)

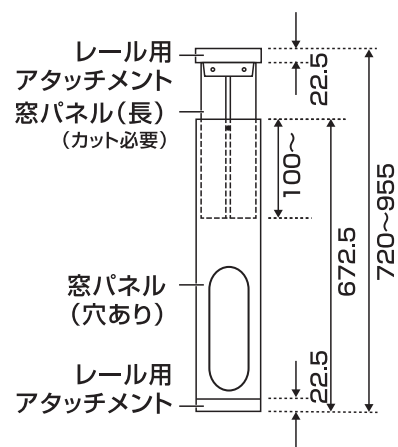
窓パネルのセット寸法



窓パネル(穴あり)/(長)/(短)
で取り付ける場合
(1245～1,445mm)



窓パネル(穴あり)/(長)
で取り付ける場合
(955～1,245mm)



窓パネル(穴あり)/(長)
で取り付ける場合
(720～955mm)
※カットが必要

720～1,445mmまでは、窓の高さに合わせて窓パネル(長)のネジ穴が無い側を
ノコギリなどでカットして長さを調整し、切り口をヤスリなどで仕上げてください。
必ずパネル同士が10cm以上重なるようにしてください。

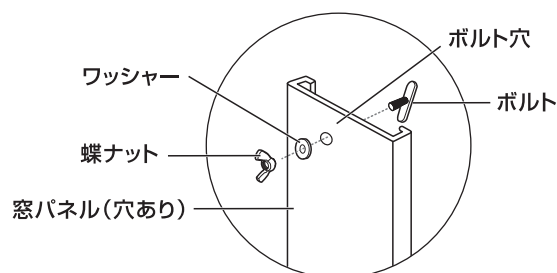
※カット調整の加工仕損じについては一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

取付・設置

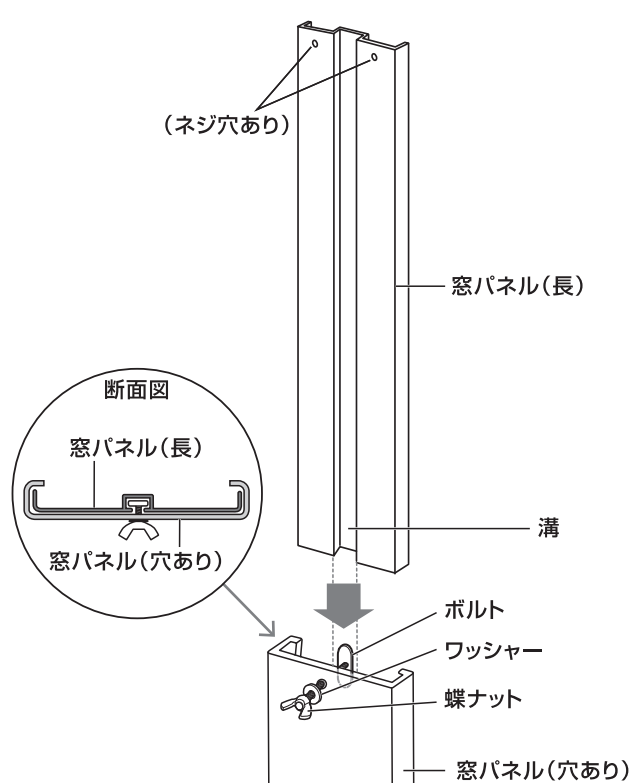
窓パネルの取り付け(つづき)

窓パネルを連結する

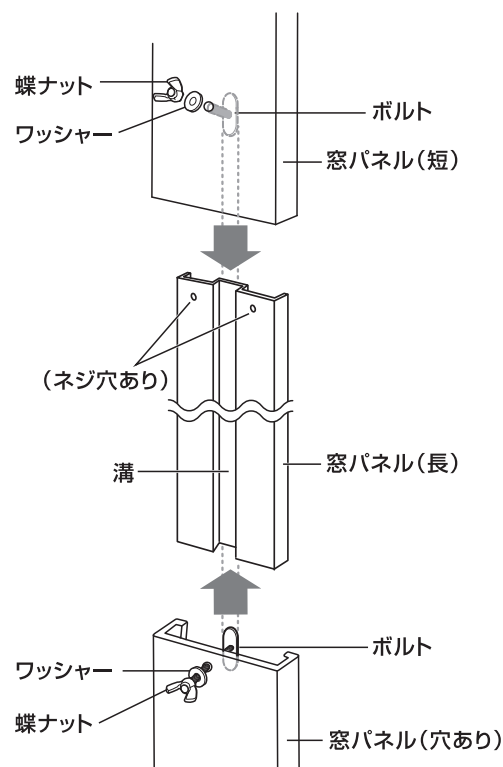
- 1 図のように窓パネル(穴あり)の端にあるボルト穴にボルトを図のように裏から通し、ボルト先端にワッシャーをはめて蝶ナットで仮止めします。
- 2 窓パネル(穴あり)に取り付けたボルトの頭部を窓パネル(長)の溝に沿うように向きを合わせて、窓パネル(長)のネジ穴が無い側を窓パネル(穴あり)にスライドさせて差し込みます。



窓パネル(短)も取り付ける場合は、1と同様に窓パネル(短)の端にあるボルト穴にボルトを通し、ボルト先端にワッシャーをはめて蝶ナットで仮止めしたら、ボルトの頭部を窓パネル(中部)のネジ穴がある側の溝に合わせ、スライドさせながら差し込んでください。



窓パネル(穴あり)/(長)
で取り付ける場合
(955~1,245mm)



※ 窓パネル(長)/(短)の取り付け方も
(穴あり)/(長)と同じと取り付け方になります。

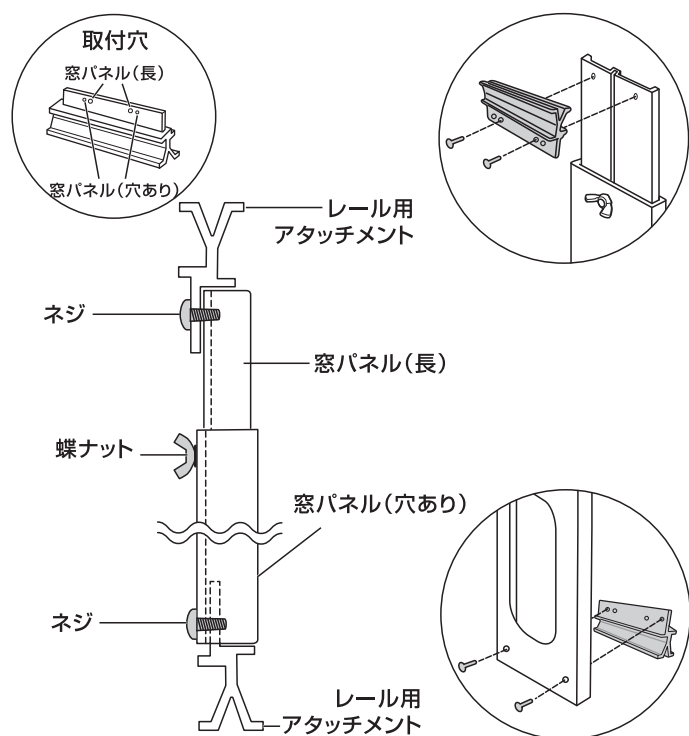
窓パネル(穴あり)/(長)/(短)
で取り付ける場合
(1,245~1,445mm)

取付・設置

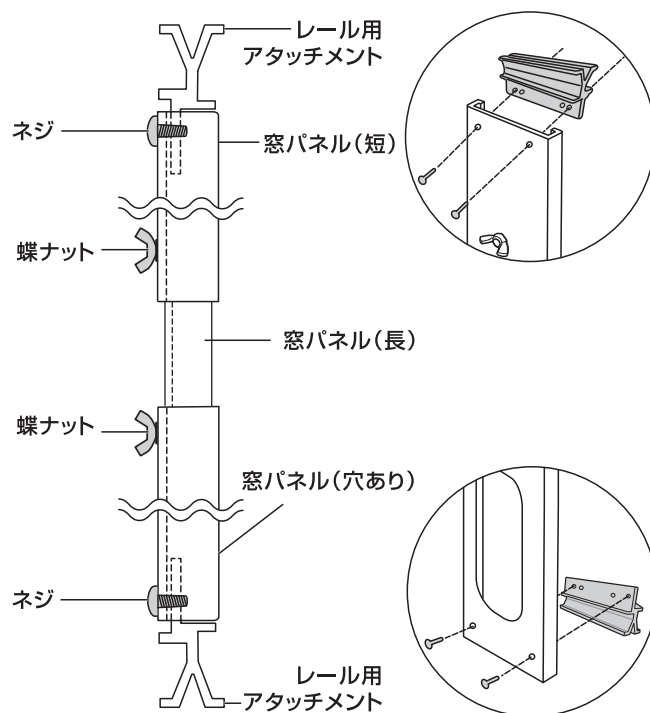
窓パネルの取り付け(つづき)

窓パネルにレール用アタッチメントを取り付ける

窓パネル(穴あり)または窓パネル(短)の端にあるネジ穴とレール用アタッチメントのネジ穴を合わせ、タッピングネジで留めて取り付けます。



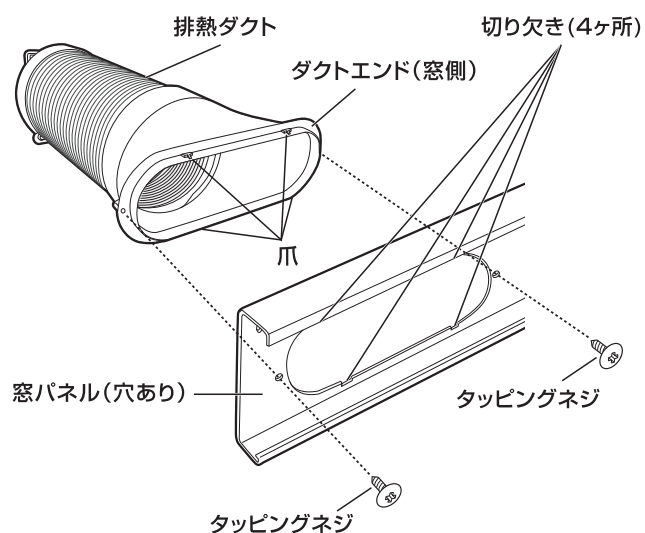
窓パネル(穴あり)/(長)で
取り付ける場合
(955~1,245mm)



窓パネル(穴あり)/(長)/(短)で
取り付ける場合
(1,245~1,445mm)

排熱ダクトを窓パネルに取り付ける

ダクトエンド(窓側)の爪を窓パネル(穴あり)の穴の縁にある切り欠きに引っ掛けてはめこみ、タッピングネジで留めて固定します。



取付・設置

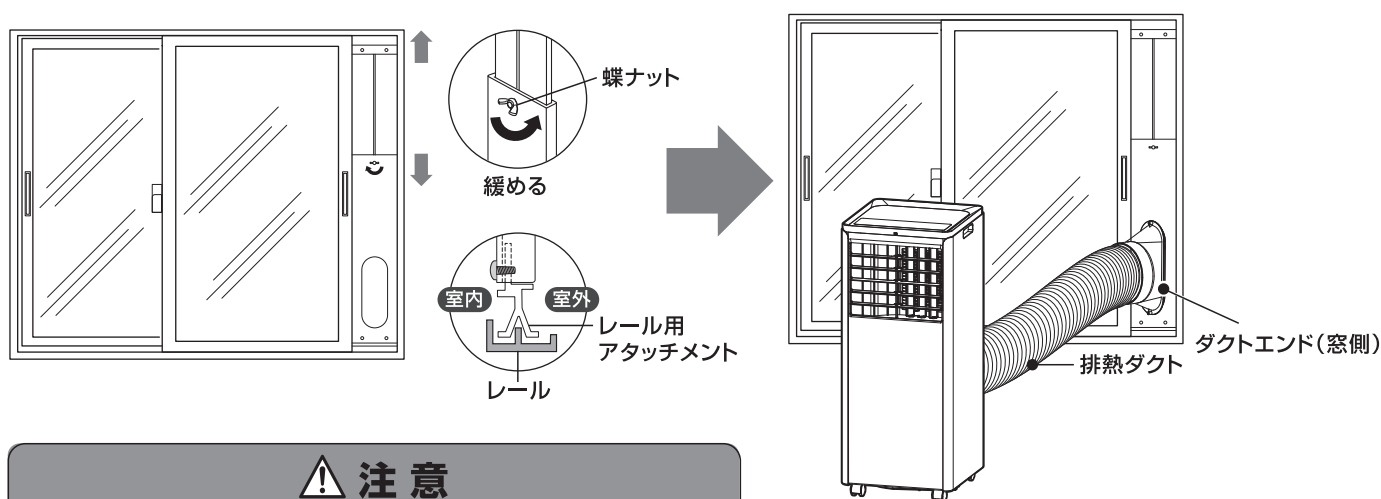
窓パネルの取り付け(つづき)

窓パネルを窓枠に取り付ける

窓パネルの蝶ナットを緩め、レール用アタッチメントが窓の上下レールに隙間なくはまるように窓パネルの長さを伸縮調整した後、蝶ナットをしっかりと締めて固定します。

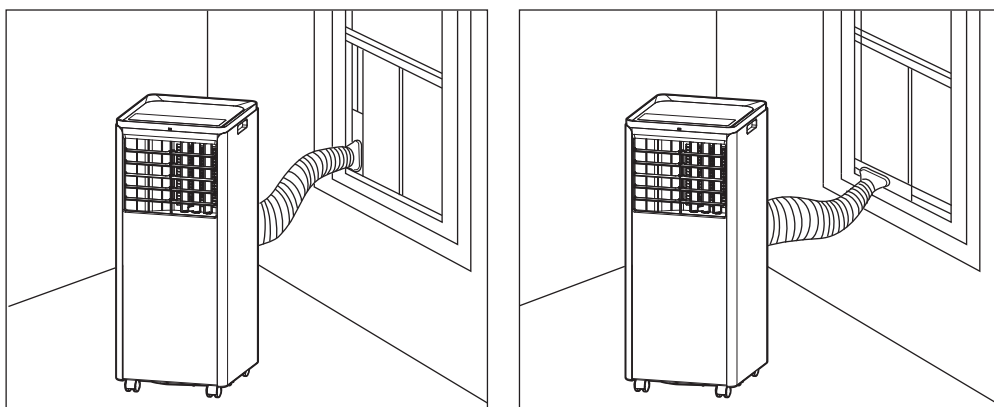
※ 必ず窓の戸と同じレールに取り付けてください。

※ 窓枠と窓パネルの間に隙間ができた場合は隙間シール(別売り)を貼ってください。



⚠ 注意

アタッチメントがしっかりとレールにはまっていることを確認してください。取り付けが不十分な場合は、窓枠から脱落し、けがをするおそれがあります。



【設置例】

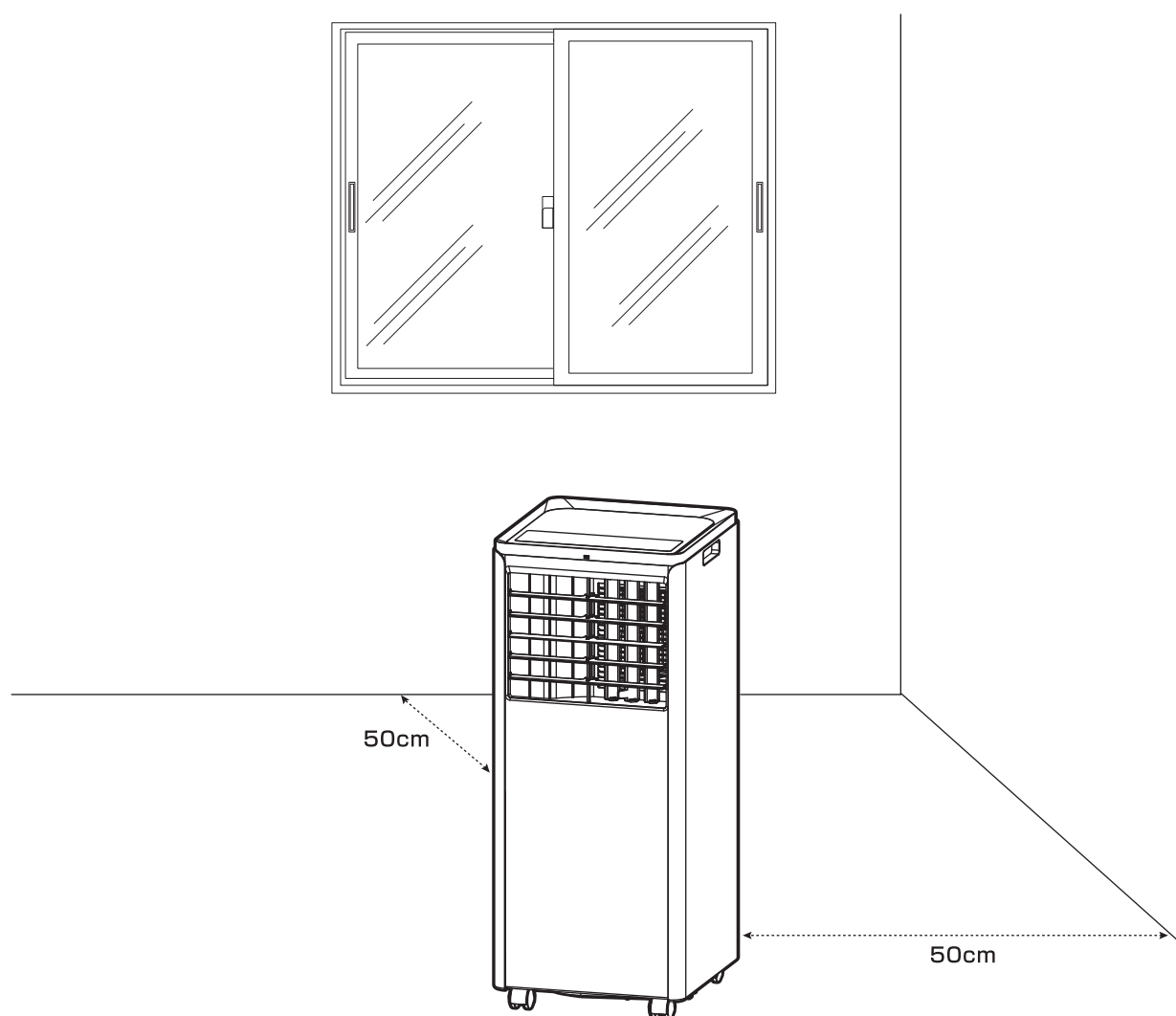
⚠ 注意

排熱ダクトの長さは約280～1,600mmで、本機の仕様に応じた規定の長さになっています。継ぎ足して延長使用したり別のダクトホースを代用、交換すると故障の原因となりますので行わないでください。また、本機排熱口をふさいでしまうと本機がオーバーヒートし故障するおそれがあります。

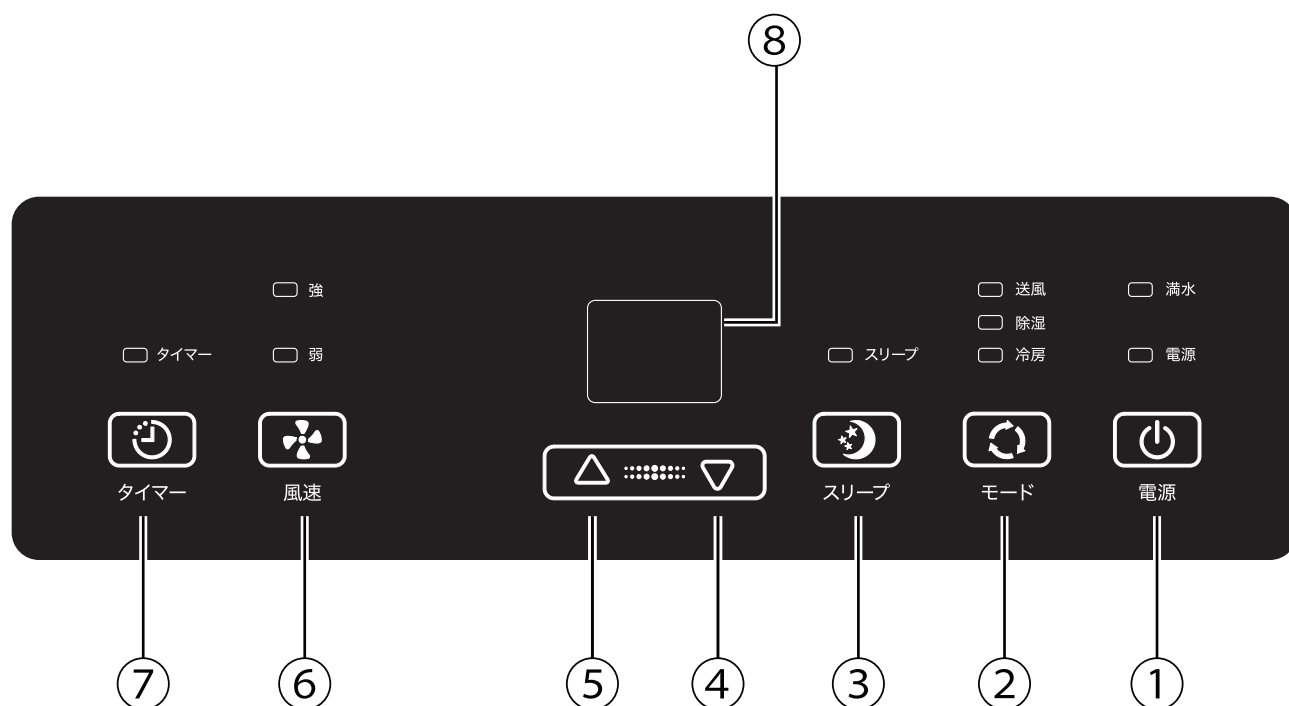
取付・設置

本機の設置

壁や周囲の物などから50cm以上離し、スペースを十分に確保して設置してください。



操作パネル



- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| ① 電源ボタン | ④ 下ボタン | ⑦ タイマーボタン |
| ② モードボタン | ⑤ 上ボタン | ⑧ ディスプレイ |
| ③ スリープボタン | ⑥ 風速ボタン | |

②～⑧の操作をする前に①電源ボタンをオンにしてください。

機能と設定

① 電源ボタン

本機の電源をオン/オフします。
電源がオンのときにこのボタンを押すとオフになり、オフのときにこのボタンを押すとオンになります。

② モードボタン

冷房→除湿→送風→冷房→…の順番にモードが切り替わります。

【ディスプレイの表示】

冷房「温度」→除湿「**dh**」→送風「**FA**」

③ スリープボタン

スリープモードでは風量を弱に固定して運転します。
運転開始から1時間後に設定温度が1℃アップ、2時間後にさらに1℃アップし、2℃アップした温度で運転を続けます。

④ 下ボタン / ⑤ 上ボタン

温度設定またはタイマー時間を設定するときに使用します。

温度設定時、上下ボタンで設定温度を16～31℃の間で選択できます。

※ 送風・除湿モード時は使用できません

タイマー設定時、上下ボタンでタイマーの時間を選択できます。

⑥ 風速ボタン

冷房または送風モード時にこのボタンを押すと、風量の強弱を調節することができます。

※ 除湿モードまたはスリープモードでは、このボタンで強弱の調節はできません。
弱固定での運転になります。

⑦ タイマーボタン

自動的に電源をオン/オフにする時間を設定できます。電源がオンのときにこのボタンを押してディスプレイが点滅したら、上下ボタンで設定したいタイマー時間を選択してください。

タイマーは1～24 時間の間で1 時間単位で設定することができます。

電源がオフのときにこのボタンを押してタイマーを設定すると、設定した時間に自動的に電源をオンにすることができます。

* ルーバーの角度調節

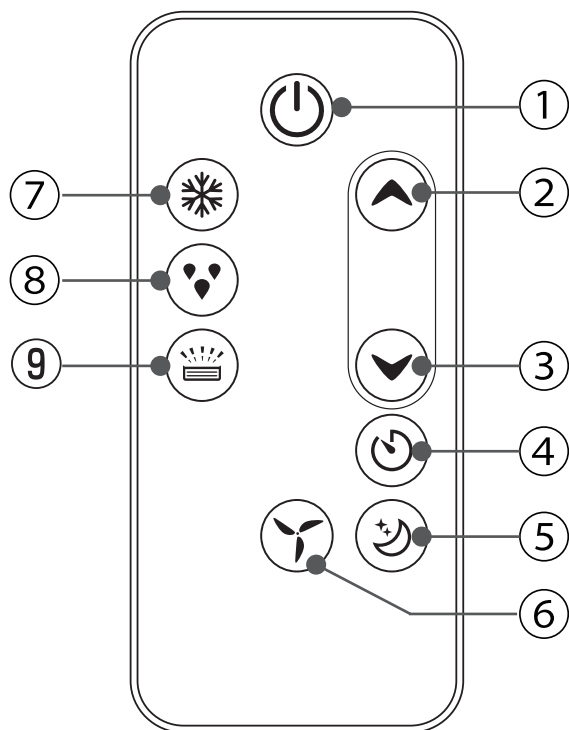
風向きを変えるルーバー（縦・横）の角度は、自動では変えられません。

ルーバー（縦）は、ルーバー調節つまみをつかんで左右の角度を調節します。

ルーバー（横）は、直接ルーバーを軽くつかんで上下の角度を調節します。

リモコン

リモコン操作をする前に、透明の絶縁シートを引き抜いてください。



① 電源ボタン

本機の電源をオン/オフします。
電源がオンのときにこのボタンを押すとオフになり、オフのときにこのボタンを押すとオンになります。

② 上ボタン / ③ 下ボタン

温度設定またはタイマー時間を設定するときに使用します。温度設定時、上下ボタンで設定温度を16～31℃の間で選択できます。

※ 送風・除湿モード時は使用できません
タイマー設定時、上下ボタンでタイマーの時間を選択できます。

④ タイマーボタン

自動的に電源をオン/オフにする時間を設定できます。電源がオンのときにこのボタンを押してディスプレイが点滅したら、上下ボタンで設定したいタイマー時間を選択してください。

タイマーは1～24 時間の間で1 時間単位で設定することができます。

電源がオフのときにこのボタンを押してタイマーを設定すると、設定した時間に自動的に電源をオンにすることができます

⑤ スリープボタン

スリープモードでは風量を弱に固定して運転します。

運転開始から1時間後に設定温度が1℃アップ
2時間後にさらに1℃アップし、2℃アップした温度で運転を続けます。

機能と設定

⑥ 風速ボタン

冷房または送風モード時にこのボタンを押すと、風量の強弱を調節することができます。

※ 除湿モードまたはスリープモードでは、このボタンで強弱の調節はできません。
弱固定での運転になります

⑧ 除湿ボタン

除湿モードに切り替えます。

⑨ 送風ボタン

送風モードに切り替えます。

⑦ 冷房ボタン

冷房モードに切り替えます。

* ルーバーの角度調節

P.12 をご参照ください。

保護機能

凍結防止機能

冷風モードでは、本機内部の配管温度センサーが異常な温度低下(0℃以下)を検知すると本機が自動的に保護状態に入り、一定温度までの上昇(10℃以上)を再び検知すると自動的に通常動作に戻ります。

防水保護機能

本機内部底面にあるドレンパン(水受け皿)が満水になり警告水位レベルになると、自動的にアラート音が鳴り、操作パネル上の満水ランプが赤色に点滅し運転を停止します。この時に排水用の容器を用意、またはその他の排水場所に本機を移動させてドレンパン内の水を本機に接続したドレンホースで流し出して空にする必要があります。(詳しい排水方法はP.15の「排水」をご参照ください。)
水を排出した後、本機の電源ボタンを押してオンにすると運転を再開します。

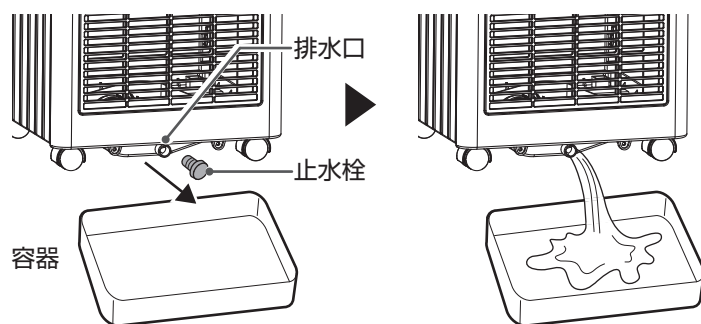
コンプレッサー保護機能

コンプレッサーを過熱動作による負担から保護するため、コンプレッサーが停止してから約3分後に再起動するように保護機能が備わっています。

排水

手動排水

- 1 本機内部底面にあるドレンパンが満水になると、本機の運転が停止します。
電源をオフにしてコンセントから電源プラグを抜きます。
※移動の際は本機から水があふれて漏れ出さないように注意してください。
- 2 排水を受けるための容器を用意して、本機左側面下部の排水口の下に置きます。
- 3 排水口の止水栓を引き抜くと排水されます。容器で受けてください。
- 4 排水が終わったら、止水栓を元のとおり排水口に押し込んでください。

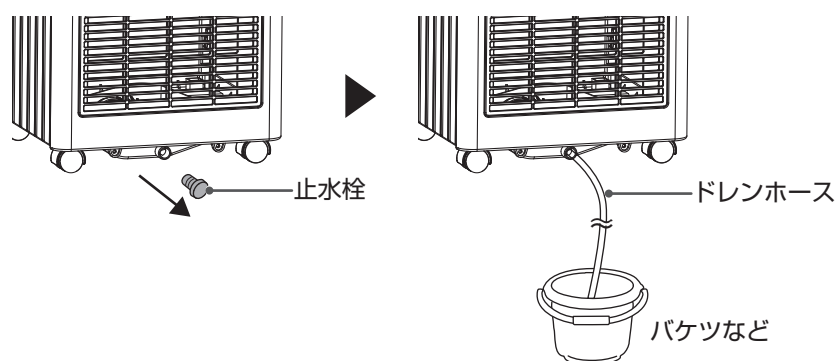


⚠ 注意

- 排水の際に本機を少し傾けてください。
- 容器がいっぱいになる前に、一旦止水栓を戻して排水を止めて、床が濡れないようにしてください。

連続排水 ※ 除湿モード時のみに使用します。

- 1 排水口の止水栓を引き抜きます。
- 2 排水口にドレンホースを取り付けます。
- 3 バケツなど排水用の容器を用意して、ホースを差し込みます。



お手入れ

⚠ 注意

お手入れの前に必ず本機の電源をオフにして、コンセントから電源プラグを抜いてください。

表面の清掃

湿らせた柔らかい布で拭いてください。アルコール、ベンジン、ガソリンなどの化学薬品は使用しないでください。損傷を与えるおそれがあります。

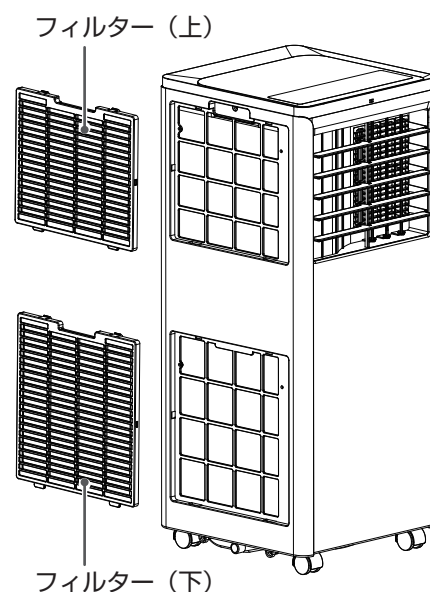
フィルターの清掃

フィルターにゴミやホコリが詰まると、本機の冷房能力が低下します。
2週間に1回はフィルターの清掃をおこなってください。

● 取り外しと清掃

フィルターにゴミやホコリが詰まると、本機の冷房能力が低下します。
2週間に1回はフィルターの清掃をおこなってください。

- ① 本機左側面にフィルターが上下2つあります。
- ② 各フィルター上部中央のくぼみに指を掛けて下げながら手前に引き出します。
- ③ 取り外したフィルターを、中性洗剤を加えたぬるま湯（40℃程度）に浸して、すすぎ洗いをして汚れを落としてください。
- ④ 陰干しして乾かしてください。
- ⑤ 元に取り付ける際は、フィルターの下部を本機に引っ掛けてから押し込んでほめ込みます。



保管

- 1 本機の電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜きます。
止水栓を抜いて排水してください。
- 2 本機の電源をオンにして送風モードの「弱」に設定して、半日程度そのまま運転させてください。本機内部を乾燥させてカビの発生を防ぎます。
- 3 本機の電源をオフにして電源プラグを抜き、電源コードを束ねて、止水栓を元に戻します。
- 4 本機をビニール袋で覆い、直射日光を避けて、乾燥してホコリがない、さらに子供の手が届かない場所に保管してください。
- 5 リモコンの電池を取り出して、適切に保管してください。
- 6 ドレンホースや排熱ダクトなど、その他の付属品も乾燥させて適切に保管してください。

故障かな？と思ったら

＊お客様サポートセンターにお問合せいただく前に、以下をご確認ください。

症状	想定される要因	対策・対応
正常に作動しない	電源が入らない、通電しない	電源コードがコンセントにしっかりと差し込まれているか確認してください。
	操作パネルの満水ランプが赤く点滅している	本機内部(ドレンパン)に溜まった水が満水になっています。水を排出させてください。(→P.15)
	周囲温度が低すぎる、または高すぎる	本機の推奨使用環境温度は7～43℃です。設置場所の温度が適温であるか確認してください。
	冷房運転で室温が設定温度より低い	設定温度を変更してください。(→ P.11～13)
	除湿モードで周囲温度が低い	周囲温度が17℃以上の部屋に置いてください。
冷房効果があまり良くない	本機に直射日光が当たっている	カーテンを閉じて日差しを避けるか、日陰になる場所に移動させてください。
	ドアや窓が開いているか、本機の近くにヒーター等の熱源がある	ドアや窓を閉め、周囲にヒーター等の熱源を置いている場合は本機から離してください。
	フィルターが汚れている	フィルターを掃除または交換してください。(→ P.16)
	吸気口(フィルター付き)または排熱口が詰まっている	通気や排熱の妨げになっている障害物を取り除いてください。
大きな音が出る	本機が水平になっていない	動作音を低減するため本機は平らで硬い床面に置いてください。
コンプレッサーが作動しない	コンプレッサー保護機能が作動している	3分程度経過すると本機電源が自動的にオンになります。
リモコンが機能しない	本機との距離が遠すぎる	リモコンを本機の近くに置き、リモコンが本機のリモコン受信部の方向を向いていることを確認してください。 (操作距離は直線で約5mです。)
	リモコンと本機のリモコン受信部の向きが合っていない	
	リモコンの電池が切れている	新しい電池 (CR2025) に交換してください。
液晶ディスプレイに「E1」と表示されている	システムが室温センサーの故障を検知	本機が故障している可能性があります。ご購入の販売店またはメーカーまでお問い合わせください。
液晶ディスプレイに「E2」と表示されている	システムがコイルセンサーの故障を検知	本機が故障している可能性があります。ご購入の販売店またはメーカーまでお問い合わせください。
液晶ディスプレイに「E3」と表示されている	内部基板の異常を検知	本機が故障している可能性があります。ご購入の販売店またはメーカーまでお問い合わせください。

製品仕様

本体サイズ	297×288×697mm
本体重量	16kg
材質	ABS、アルミ
電源	AC100V 50/60Hz
冷房消費電力	60Hz：510W/50Hz：420W
運転モード	冷風、除湿、送風
風量	2段階設定
冷房能力	50Hz/0.8kW、60Hz/0.9kW
コード長さ	1.8m
タイマー設定	24 時間
最大除湿能力	12L / 日
運転音	≤55dB
冷媒	R134a
排水ホース	内径φ16× 外径φ17.5×L1000mm
排気ホース	φ150×1500mm

- 本製品は日本国内専用です。 This product is designed for use in Japan only.
- 本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。
- 本製品の仕様は改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

アフターサービス

保証書

- 保証書は販売店にて所定事項（販売店名、お買い上げ年月日など）を記入もしくは、保証書添付レシートを印字してお渡ししますので、保証内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。
 - 保証期間中はお買い上げ日から1年間です。
（保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください）
 - 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
 - 保証期間が過ぎているときはお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。
- ※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間中に故障した場合は弊社が無料修理いたします。
2. 修理はお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターに必ず製品本体と保証書をご提示のうえ、ご相談ください。
3. ご贈答、ご転居の際は、弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
4. 次のような場合、保証中でも有料修理になります。
 - ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷など天災地変による故障や損害。
 - ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
 - ・お買い上げ後の落下、移動など運送上の破損および取り付け時の故障や損傷。
 - ・保証書のご提示がない場合。
 - ・保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない、または字句を書き換えられた場合。
 - ・一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障や損傷。
 - ・譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。
 - ・使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障や損傷。
 - ・不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
6. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

その他

- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。